

2021年度日本獣医がん学会 第3回 WVCC・国際情報委員会 議事録

日時：2022年3月25日(金)9:00-9:40

場所：zoom

出席者：小林、辻本、賀川、細谷、杉山、松山、深澤、橋口、野谷、雪本、福原(議事録作成)

欠席者：石田、南

【報告事項】

- ・WOC第2回開催：4月1日(金)案内開始
日時：2022年4月26日 10:00 PM
タイトル：Histiocytic Sarcoma Are there solutions?
- ・WOC第1回目動画を日本獣医がん学会会員限定で公開する
英語であること、限定とはいえコストをかけない方法を検討すること。

【決議事項】

- ・アンケート調査案について
アンケート案を作成したが、プログラムについては選択式が必要である。
- ・企画案として、小林先生から発案があった。
免疫チェックポイント阻害剤をアドバンステーマとして、希望の講師を招聘できるよう計画する。
メインシンポジウムを聞くにあたっての基礎知識の講演を水野先生(山口大学)に打診(3/25承諾)。
トセラニブbeyond
- ・アドバンステーマだけでなく、本学会会員の多くを占める開業獣医師が満足いただくテーマ(例：教育講演等)も検討する。
- ・招聘講演テーマと講演者の検討
具体的なプログラム作りに各分野の委員を依頼することにした。
内科：富安先生(東京大学)(3/25承諾)
松山新先生(ACVIM専門医、ゲルフ大学@カナダ)、瀬戸口先生(JASMINE動物総合医療センター)にも協力を仰ぐ。
外科：杉山先生(ファミリー動物病院、日本獣医がん学会副会長)
杉山先生経由で浅野先生(日本大学)、廉澤先生(日本小動物医療センター)、高木先生(麻布大学)にも協力を仰ぐ。
放射線：細谷先生(北海道大学)
病理：賀川先生(ノースラボ)
免疫：水野先生(山口大学)3/25了承済
緩和ケア：高橋(雅)先生(鹿児島大学)
杉山先生経由で高橋(雅)先生(鹿児島大学)に協力を仰ぐ。
- ・小林先生より：日本のWVCC委員会で検討後は、WOCにより審議されることが報告された。

【次回会議予定】

4/29, 5/27 すべて(金)9:00-9:30